

夢づくり地域交付金事業の概要（地区別）

（釜戸地区）

夢づくり地域交付金事業の概要（地区別）

事業番号及び事業名	事業の概要	活動内容	成果目標	事業費	交付金の額
1 「てくてく釜戸」健康&ふれあいウォーキング事業	<p>町民一人ひとりが最も手軽に行える運動“ウォーキング”を自発的に取り入れ、生活習慣病の予防や寝たきり、介護を要しない健康な体づくりに取り組めるよう、町全体でサポートしていきます。</p> <p>ウォーキングの持つリフレッシュ効果により、健やかな心身の健康維持と健康管理意識の高揚を図ります。</p> <p>隣近所で誘い合っ、世間話をしながらウォーキングをすることで、健康維持をしながら人のつながりを築きます。</p> <p>なお、ウォーキングは、健康・シェイプアップ、ふるさと再発見・歴史史跡ウォッチ、うきうき、ソーシャルの4つに大別し、目的に合わせて参加することができます。</p> <p>また、健康管理意識・知識の効用を図るため、健康講義を実施します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4種のウォーキングの実施 ・参加者の健康データの検証(3箇年計画) ・ポイントカードの配布(記念品付き) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキング参加者 350人 ・参加者の健康データの向上 ・ノルディックウォーキングの普及 	506,000	300,000
2 和太鼓指導環境の充実整備事業	<p>少子化が進むなか、子ども達が地域の中で健全に育ち、郷土愛を育み、将来の地域振興の要となるよう、その成長を見守る必要があります。中学校の統合もあり、子ども達と地域との関わりが希薄化することが危惧されます。</p> <p>これまで太鼓演奏は、釜戸中学校のカリキュラムにも組み入れられ、プロの太鼓団体の指導も受け、子ども達と一緒にオリジナル曲を演奏しています。</p> <p>町の活性化、青少年健全育成の環境をより充実するため、これまでに7台の太鼓を整備しました。今年度は、技術の向上とともに、プロの太鼓団体の招致、オリジナル曲を製作します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新曲の製作 ・プロの和太鼓集団の招致、指導 ・新規青少年団員勧誘 	<ul style="list-style-type: none"> ・新曲の製作 1曲 ・プロの和太鼓集団の招致、指導 3回 ・新規青少年団員加入目標 3名 	362,000	200,000
3 かまど日曜楽市“狐と河童と竜の市”事業	<p>「町民ふれあいの場」、「買い物を楽しむ場」、「手作品が販売できる場」、「不用品リユースの場」をコンセプトとした「かまど日曜楽市」を催し、釜戸町内外のふれあいと絆を深めることを目的とします。</p> <p>市の活気と販売促進を図るため、釜戸町の民話に登場する「狐」、「河童」、「竜」を町のキャラクターに登場し、釜戸町自体の宣伝効果を狙います。</p> <p>販売品目には、野菜をはじめとした食品も取り入れ、高齢者に対する流通手段の補足のほか、趣味の手作品も販売可とし、製作者のやりがい、生きがいづくりもサポートすることができます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市の開催 ・釜戸町特産品の開発 	<ul style="list-style-type: none"> ・市の開催 年2回 ・特産品の開発 1～2品 	993,000	514,000
4 夢づくりチャレンジ研究室との協調事業 【バサラ覚えちゃおう！IN夏祭り】	<p>町民や町内組織が企画を練り、中学生ボランティアを含めた地域が一体となり、夏祭りを毎年実施している。</p> <p>今年度は、夢づくりチャレンジ研究室提案の「バサラ覚えちゃおう！IN夏祭り」を採択し、大人と子ども、町内外者が一緒に楽しく踊ることで、一層のコミュニケーションと、祭り自体の充実を図ります。</p> <p>併せて、チャレンジ研究室のメンバーがバサラを指導することによる世代間交流により、青少年の健全育成も目的とします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジ研究室メンバーによる指導 ・夏祭りでの模範演舞 	<ul style="list-style-type: none"> ・バサラ指導 4回 ・夏祭りの盛り上げ 	135,000	100,000 (うち加算額 100,000円)
小 計				1,996,000	1,114,000